

新名爪宗教法人 施設建設で会合

議論まともならず

宗教法人神慈秀明会（本部・滋賀県甲賀市）の集会所建設に宮崎市新名爪の住民らが反発している問題で19日夜、建設予定地近くの公民館で会合があった。反対団体の役員ら13人と同会側から7人が出席。住民側は今後も説明会開催を求めたものの、同会側は予定通り着工するとして、議論はまともならなかった。

住民側は、付近に学校が多く、施設規模も大きいなどと

して不安は払しょくされたいと主張、再度住民への説明会を開くよう要請した。同会側は「工事を進めながら代表者での話し合いや文書で説明を続けたい」としながらも「地域の方全員を納得させるのは到底無理」として、工事を進めると話した。